

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2003-92845(P2003-92845A)

【公開日】平成15年3月28日(2003.3.28)

【出願番号】特願2002-220926(P2002-220926)

【国際特許分類第7版】

H 02 J 9/06

H 02 M 7/48

【F I】

H 02 J 9/06

H 02 M 7/48 N

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月20日(2005.7.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通常動作状態において、第1の電源及び第2の電源とのコンタクトを確立するために用いられる電源結合部が装備された電気装置に、電力を供給するのに使用されるシステムであって、

(a) 前記第2の電源と前記電気装置との間のライン内に挿入配置される一方、前記第1の電源と前記電気装置との間のライン内には挿入配置されない無停電電源装置と、

(b) 前記電気装置が、前記第1の電源、前記第2の電源、及びそれらの組合せから成るグループのメンバから電力を消費することを可能にするためのスイッチと、

(c) 前記第1の電源における電源異常状態を識別するための第1の検知回路と、

(d) 前記第2の電源における電源異常状態を識別するための第2の検知回路と、

(e) 制御回路要素及び論理によって構成され、かつ、前記第1及び第2の検知回路に応答して前記スイッチへの複数の動作状態に関する命令を検知された電源異常状態に基づいて実施するように構成されたコントローラと、

を備えることを特徴とするシステム。

【請求項2】

通常動作状態において、第1の電源及び第2の電源とのコンタクトを確立するのに用いられる電源結合部が装備された電気装置に対する電力供給に利用されるシステムを適応させるのに用いられるコンピュータ可読フォームであって、前記システムの構成は、

(a) 前記第2の電源と前記電気装置との間のライン内に挿入位置され、かつ、前記第1の電源と前記電気装置との間のライン内には挿入位置されない無停電電源装置と、

(b) 前記電気装置が、前記第1の電源、前記第2の電源、及びそれらの組合せから構成されるグループのメンバから電力を消費することを可能にするスイッチと、

(c) 前記第1の電源における電源異常状態を識別するための第1の検知回路と、

(d) 前記第2の電源における電源異常状態を識別するための第2の検知回路と、

(e) コントローラと、

(f) 前記コンピュータ可読フォームに、検知された電源異常状態に基づいて、複数の動作状態を生じさせるための機械命令と、

を含むことを特徴とするコンピュータ可読フォーム。

【請求項 3】

(a) 第1の電源と電気装置との間のライン内に挿入配置されずに、第2の電源と前記電気装置との間のライン内に挿入配置される無停電電源装置と、

(b) 前記電気装置が、前記第1の電源、前記第2の電源、及びそれらの組合せから構成されるグループのメンバから電力を消費することを可能にするためのスイッチと、

(c) 前記第1の電源における電源異常状態を識別するための第1の検知回路と、

(d) 前記第2の電源における電源異常状態を識別するための第2の検知回路と、

(e) コントローラと、を含み、システムを、検知された電源異常状態に基づいて、複数の動作状態で動作させる方法であって、

(f) 前記第1の検知回路が前記第1の電源における電源異常状態を検知し、かつ、前記第2の検知回路が前記第2の電源における電源異常状態を検知しない場合に生じ、その結果、前記スイッチが、前記電気装置への電力供給に前記第2の電源を選択することになる、第1の電源異常状態において動作させるステップと、

(g) 前記第2の検知回路が前記第2の電源における電源異常状態を検知しかつ、前記第1の検知回路が前記第1の電源における電源異常状態を検知しない場合に生じ、その結果、前記スイッチが、前記電気装置への電力供給に前記第1の電源を選択することになり、前記第1の検知回路が前記第1の電源における以後の電源異常状態を検知することになっても、前記無停電電源装置が依然として電力供給に利用可能な状態にある、第2の電源異常状態において動作せるステップと、

(h) 前記第1の検知回路が前記第1の電源における電源異常状態を検知し、かつ、前記第2の検知回路が前記第2の電源における電源異常状態を検知する場合に生じ、その結果、前記電気装置が規則正しいシャットダウンを進める間に、前記無停電電源装置が前記電気装置に電力を供給することになる、二重電源異常状態において動作させるステップと、

を含むことを特徴とする方法。